

〔 久良岐能舞台 〕
平成 27 年度業務報告及び収支決算
〔 株式会社シグマコミュニケーションズ 〕

※文中の事業欄において、
●：主催事業 ○：共催事業 を示します。
※文中の達成指標、達成状況欄において、
□：定量的指標 ■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	久良岐能舞台
所在地	横浜市磯子区岡村 8-2 1-7
構造・規模	木造平屋建
敷地・延床面積	延べ床面積 341.66 m ² 管理区域面積 4,581.00 m ²
開館日	昭和 62 年 10 月 6 日

2 指定管理者

法人名	株式会社シグマコミュニケーションズ
所在地	東京都品川区西五反田 7 丁目 19-1
代表者	代表取締役社長 鈴木利雄
設立年月日	昭和 62 年 4 月 1 日
指定期間	平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

3 指定管理に係る業務総括

(1) 基本的な方針の総括

「独創的な事業運営を行い、久良岐能舞台の新たな施設価値を創造する」
伝統芸能の愛好者と鑑賞者の育成的（生涯学習的）機能をもった施設運営とその実現のため、多様な自主事業と共に通年型の講座等を実施し、賑わいのある施設運営に努めました。

① 能楽に留まらず、久良岐能舞台を利用する伝統芸能分野で利用者の高齢化による利用の減少が相次ぎ、伝統芸能の継承と施設利用につながる対応策が求められ、その実現のために新たな愛好者を育成する業務等、必要な業務や事業により伝統芸能の振興に努め、施設利用率を高めました。

② 9 年目を迎える市民協働事業「久良岐まつり」は、講座受講者の発表会や地域市民による伝統芸能発表会など、リニューアルした事業を中心に実施し多数の来場、参加者で賑わいました。

③ 運営ビジョンに添って、昨年度に引き続き通年型の久良岐能楽講座と日本舞踊講座を開催し、多くの受講者が伝統芸能を学びました。

④ 自然と文化芸術が一体となった施設として重要な要素である庭園の美観維持や安全安心の利用を推進するため、市民ボランティアも参加して日常清掃や植栽などの環境整備を実施しました。また市民ボランティア参加による運営・事業の企画に関する企画会議も開催し、新鮮な方向からの提案なども多く提案され、施設運営に活力がもたらされました。

① 事業の総括

●高齢化が著しく能楽愛好者の減少に対応して、若返りや新たな愛好者の育成を図るための事業として23年度から始めた能楽入門講座、2年コースの謡・仕舞講座で2期目の修了者を出し、能界で初めての通年型養成講座として注目を集めると共に、久良岐まつりプレイベントとして開催した講座受講生等による研鑽会（発表会）では、囃子、地謡がついた舞囃子を各流全て受講生で実施し、目標のステップを達成し、大きな成果を挙げました。

更に日本舞踊基礎講座においても2度目の講座修了者を出しました。

一方で能楽入門講座、日本舞踊基礎講座の両方で、今年度の新規受講生が減少し、今後への対策の必要性が提起されました。

●「小学校向け狂言鑑賞教室」やアウトリーチ事業「こどもを育てるアートのちから」等の教育支援事業でも多くの学校の参加を得て、教育の場面を通しての伝統芸能の普及を推進しました。

●「第9回久良岐まつり」は地元市民との連携・協働によりリニューアルして開催しました。

今回から能楽講座受講生や日本舞踊基礎講座受講の主要な発表の場として、日ごろの研鑽の成果を市民の方々に見て頂きました。また地域市民による音楽発表なども多彩な番組が能舞台、庭園仮設舞台の両方でこれまで以上に賑やかに行われました。

② 運営の総括

全ての自主事業について新聞・放送・タウン誌等のメディアへリリースを実施し、露出機会を増やす広報活動を活発に推進した他、発信性のある事業運営を通じた知名度の向上、利用者、来館者に親切的な施設運営、施設運営のPDCAサイクルの適切な反映等を継続的に進めました。

③ 管理の総括

●庭園等の美観維持のための清掃管理は、職員による適切な維持管理のほか、久良岐能舞台サポートスタッフ（市民ボランティア）や南土木事務所所管のグリーンサポーター（ボランティア）も参加して実施し、これまで以上の活発な環境維持推進が行われました。

④ その他の総括

●日報や日々の業務における問題点の発見、事業参加者や施設利用者からのアンケート集計結果などを検討対象としたPDCAの確実な運用を行い、自己業務評価を行いました。評価や点検の結果は全職員が共有し、次の業務改善へつなげました。

4 業務の達成状況

(1) 事業について

ア 能楽等に関する興味や関心を広げ、理解を深めるための事業

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①久良岐能舞台所蔵の能装束等の公開・展示</p> <p>所蔵能装束を公開し、能楽等への関心や理解を深める</p> <p>[取組み]</p> <p>●「所蔵能装束公開展示と着付実演」</p> <p>年度ごとに異なるテーマのもとで、所蔵能装束展示、講演会などを行ない、能楽に対する市民の関心と理解を深める機会を提供する。</p>	<p>①□講演会参加者 50名</p> <p>②□参加者アンケート回収率 50%以上</p> <p>③■参加者満足度 90%以上</p> <p>※「満足度」とは、アンケートにおける満足度5段階評価のうち、無回答を除く上位2段階（「大変良かった」と「良かった」）の割合とする。（以下同じ）</p>	<p>所蔵能装束の虫干しを兼ね、所蔵能装束と能面の展示と講演を実施。</p> <p>今年のテーマを「能の魅力と装束」とし、武蔵野大学教授三浦裕子先生により講演を行った。</p> <p>能面展示では現在の能面作家第一人者である岩崎久人師と石原良子師、お二人による作品展示と講演を実施した。</p>	<p>① □講演会参加者 結果：61名</p> <p>② □参加者アンケート回収率 結果：61.2%</p> <p>③ ■参加者満足度 結果：90.0%</p>

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>②古典芸能や能舞台に触れ、魅力や楽しみを知るための公演及びワークショップの開催</p>			
<p>[取組み] ●「日本舞踊をやってみよう」 〔日本舞踊講座導入事業〕</p>	<p>①□参加者数 60名以上 ②■顧客満足度 90%以上</p>	<p>6月から開始する日本舞踊基礎講座の導入事業として実施。観るだけでなく、話を聞いて学び、体験して学習意欲を喚起する。</p>	<p>4月19日実施 ①□参加者数 53名 ②■満足度 100% ③□アンケート回収率 41.5%</p>
<p>●「謡・仕舞・囃子、ワークショップと講座説明」 〔能楽入門講座導入事業〕</p>	<p>①□参加者数 60名以上 ②■顧客満足度 90%以上</p>	<p>謡曲や仕舞、囃子を学びたい方に向けた能楽入門講座の導入事業として実施。喜多流、金春流、宝生流で、能楽囃子も聞いて学べる楽しいワークショップ。</p>	<p>5月6日実施 ①□参加者数 102名 ②■満足度 100% ③□アンケート回収率 48.0%</p>
<p>●岩田英憲パンフルートコンサート</p>	<p>①□参加者数 60名 ②■顧客満足度 90%以上</p>	<p>魅力的な音楽のコンサートを通じて久良岐能舞台を知り、施設の認知度向上や新たな顧客獲得を目指す。今回はあまり知られていない東欧の楽器、パンフルートの音色を楽しんだ。</p>	<p>6月7日実施 ①□参加者数 68名 ②■満足度 93.9% ③□アンケート回収率 62.8%</p>
<p>●日本舞踊言葉づくし (DanceDanceDance @YOKOHAMA 2015 連携事業)</p>	<p>①参加者数 100名 ②顧客満足度 90%以上</p>	<p>日本舞踊は歌詞をいかに踊るかが西欧のダンスと大きく違います。義太夫、朗読、島唄で踊られる日本舞踊の数々を楽しんだ。</p>	<p>8月23日実施 ①参加者数 130名 ②満足度 98.6% ③アンケート回収率 54.6%</p>
<p>●「狂言と能楽ワークショップ」</p>	<p>①□参加者数 70名以上 ②■顧客満足度 90%以上</p>	<p>狂言、囃子演奏、舞囃子を解説付きで楽しむ。能楽鑑賞初心者でも理解し、体験できる内容となった。</p>	<p>12月6日実施 ①□参加者数 83名 ②■満足度 100% ③□アンケート回収率 55%</p>
<p>●第8回久良岐狂言会</p>	<p>①□参加者数 80名以上 ②■顧客満足度 90%以上</p>	<p>今回で8回目となる久良岐狂言会を実施。「三宅右近家の狂言」と題して、三宅右近家の狂言師達による狂言会。狂言の他に狂言の舞「小舞」を加え、狂言の多彩な楽しみを味わうことができた。</p>	<p>3月13日実施 ①□参加者数 103名 ②■満足度 94.6% ③□アンケート回収率 55.0%</p>

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>③謡曲・仕舞・囃子・日本舞踊講座の実施</p> <p>[取組み] ●能のある暮らし 「久良岐能舞台能楽講座」</p> <p>「謡曲初級講座 喜多流謡曲初級講座」 「謡曲初級講座 金春流謡曲初級講座」 「謡曲初級講座 宝生流謡曲初級講座」 「仕舞初級講座 喜多流仕舞初級講座」 「仕舞初級講座 金春流仕舞初級講座」 「仕舞初級講座 宝生流仕舞初級講座」 「能楽囃子入門講座 笛・小鼓・大鼓・太鼓」</p> <p>能楽愛好者一般及び久良岐能舞台を利用する能楽愛好者の高齢化による施設利用の低下傾向を受け、愛好者の若返りを図り、施設の活性化を増進する目的をもって、シテ方三流及び囃子方の入門講座を実施する。 全国的にも例を見ない「通年型」の講座とし、水準の高い初級の愛好者を早期に育成する方針で運営する。</p>	<p>①□事業参加者 ・謡曲・仕舞初級講座 600名(年間) ・囃子入門講座 180名(年間)</p> <p>②■顧客満足度 90%以上</p>	<p>(1) 謡曲入門講座及び仕舞入門講座は、能楽五流のうち、今年度は喜多流・金春流・宝生流の三流として開催。 観世流も開講を目指したが受講希望者が少なく、成立しなかった。 講座内容は愛好者の基礎として、今後稽古を続けるための基礎を作ること、能楽の鑑賞者として必要な知識を与えることを目標とする。 講座は7月から開始し、10月の久良岐まつりでの発表までを前期とし、11月から翌年3月の発表会まで後期とする。 それぞれの講座は1ヶ月に3回開催を基本とし、決まった曜日時刻に開催する。2年目は4月から翌年3月末までの1年間。講座開催日は1年目と同じ。 (2) 囃子入門講座については、謡・仕舞と同時に受講生募集を行ったが受講希望者が少なく、講座開催に至らなかった。 (3) 囃子入門講座は小鼓以外の希望者が無く、小鼓のみ前期に限り開講した。 囃子講座の当初からの目標である合奏の実現に向けて、囃子上級講座を「合奏講座」として4月から開催。受講希望者多く、毎月1回以上の開催を目指した。 27年度の研鑽会で発表を目標とする。 研鑽会の実施 27年度能楽講座研鑽会を10月18日(日)に開催した。宝生流、金春流、喜多流、囃子の全講座参加となった。謡・仕舞の各流の間に囃子を挟み、シテ方各流の最後には舞囃子を行うなどの番組の工夫により、華やかで充実感のある研鑽会となった。今後も同様の研鑽会を希望する声が多かった。</p>	<p>□事業参加者 結果： 喜多流謡曲初級講座 開催回数 37回 受講者数 89名 喜多流謡曲中級講座 開催回数 37回 受講者数 64名 金春流謡曲初級講座 開催回数 35回 受講者数 153名 金春流謡曲中級講座 開催回数 35回 受講者数 24名 宝生流謡曲初級講座 開催回数 37回 受講者数 108名 宝生流謡曲中級講座 開催回数 37回 受講者数 110名 喜多流仕舞初級講座 開催回数 37回 受講者数 24名 喜多流仕舞中級講座 開催回数 37回 受講者数 52名 金春流仕舞初級講座 開催回数 35回 受講者数 176名 金春流仕舞中級講座 開催回数 35回 受講者数 24名 宝生流仕舞初級講座 開催回数 37回 受講者数 51名 宝生流仕舞中級講座 開催回数 37回 受講者数 45名</p> <p>①□謡曲・仕舞初級講座受講者数 601名(年間) 同中級講座受講者数 319名(年間)</p> <p>囃子入門講座 開催回数 16回 受講者数 91名 囃子講座 開催回数 10回 受講者数 15名</p> <p>①□囃子入門講座受講者数 106名(年間) 囃子上級講座 8回 168名(年間)</p> <p>総開催回数 257回 総受講者数 1,026名 発表会参加者数 36名</p>

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
●「日本舞踊基礎講座」 日本舞踊の基礎を2年コ ースで学んで貰う講座。	①□事業参加者 500名以上 ②■顧客満足度 90%以上	流派に関わらず、日本舞踊 の基礎的な技術や表現法 などを、関連する知識とと もに学ぶ講座とする。 2年間のコースとする。	②■顧客満足度 謡曲・仕舞講座 96.6% 囃子入門講座 100% 今年度は囃子の受講者が 少なく、目標に達しなかつ た。 日本舞踊基礎講座 開催回数 48回 ①□総受講者数 328名 発表会参加者数 27名 ②■顧客満足度 100% 受講者数が目標に達しな かった。

イ 久良岐能舞台及び能楽等に関する情報の提供

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①インターネットを活用 した情報発信 ②各種メディアの積極的 活用 ③他施設の文化事業に関 する情報の収集と提供	①□ホームページアク セス数 8万件/年 ②■掲載情報の毎日更新 ①■メディアへの情報提 供による催事案内の掲 載推進 ②■市内外公共文化施設 等での情報提供実施 ①■情報コーナー、他施設 への情報提供実施	①インターネットのWebサ イトを利用して施設の紹 介及び運営情報の提供に 努めた。 ②来館者に対して施設案 内パンフレット及び催事 チラシの配布をし、能舞台 の説明を実施。来館者以外 に、市内及び近隣自治体文 化施設、希望団体などへ配 布を実施。 ③自主事業のチラシを市 内及び近隣他市の文化施 設や区役所、公民館等約 150施設に掲示依頼を実 施。市内約40ヶ所のPRボ ックスにチラシを配架。そ の他、公共掲示板や自治会 等の掲示板約160箇所 にチラシの掲示を行った。 自主事業の情報を朝日・毎 日・読売・産経・東京・神 奈川新聞に掲載。 フリーペーパー・雑誌等 にも掲載を依頼。 ④自主事業情報として年 6回ダイレクトメールを 送り、自主事業の広報に 努めた。DM対象者は自主 事業アンケートにてDMを 希望した方に送り、1回 につき約1000通余のDM を発送。 ⑤自主事業情報をメール で受けたい方に向けたメ ールマガジン「久良岐通 信」を配信(不定期)。自 主事業のアンケートで配 信を希望された方が対象。 配信登録数 185件。	①□年間HPアクセス数 96,482件 対前年度比: 112.3% ■毎日更新実施 ②■メディアへの情報提 供 自主事業情報を新聞、雑 誌等に掲載 放送 2件 新聞 9件 雑誌 4件 広報よこはま 5件 インターネット 11件 ③他施設の情報提供 伝統芸能関係 337件 音楽関係 428件 その他関係 410件 ■市役所、18区役所、 市内外公共文化施設・公 民館等 174箇所 首都圏能楽堂 8箇所 市内公共図書館 12箇所 JR・京急・市営地下鉄等 40駅のPRボックス、 公共掲示板 40箇所 近隣地域自治会掲示板 72箇所 マンション掲示板 35 箇所 その他掲示板(公園・駐 輪所等) 8箇所・他 合計 350箇所 □DM年6回配信 4/4、6/12、8/11、 10/1、1/18、3/14 配信数 1024通 3/14現在) ■他施設の文化情報収集 と提供: 玄関ロビー内 に掲出実施

ウ 能楽等の公演、練習その他の活動の支援

<p>[業務内容]</p> <p>①利用者の活動情報の発信</p> <p>②利用者の活動と利用団体の活性化に向けての取組</p>	<p>[達成指標]</p> <p>利用者団体の活動の情報を施設のホームページ上に「謡・仕舞・他教室のご案内」のページとして運営しており、無償掲載で情報の発信を行う。</p> <p><input type="checkbox"/>久良岐能舞台ホームページの「謡・仕舞・他教室のご案内」毎月更新</p> <p>利用団体の中でも愛好者の減少が進む能楽関連の団体の活性化を中心として、愛好者の増加と育成を目指し、愛好者グループの支援となる取組を行う。その他の伝統芸能の活性化についても久良岐まつりなどの場を通じて青少年に発表の場を提供するなど、活性化の取組を進めます。</p> <p>①<input type="checkbox"/>能楽普及事業 年5事業以上実施</p> <p>②<input checked="" type="checkbox"/>活動発表の場の提供を実施</p> <p>③<input checked="" type="checkbox"/>利用者団体の活動情報の提供・支援を実施</p>	<p>[実施内容]</p> <p><input type="checkbox"/>定期的な施設利用を行っている能楽等の関係団体に対して、久良岐能舞台のホームページ及びお稽古案内チラシへの掲載希望を伺い、希望する団体の情報を掲載し、活動を支援しました。</p> <p>久良岐能楽講座、日本舞踊基礎講座などの運営を通じて、講座修了者が引き続きお稽古ができるように実施中の各教室と連携して推進しました。</p> <p>■活動発表の場の提供 講座受講生の研鑽会や発表会を開催し、修了生も含めた場の提供を行いました。</p> <p>■利用者団体の活動情報の提供 久良岐能舞台のHP及びチラシ等によって情報の提供を行いました。</p>	<p>[達成状況]</p> <p><input type="checkbox"/>能楽関連 3団体 邦楽関連 2団体 についてHP上に活動支援の情報を掲載した。</p> <p><input type="checkbox"/>久良岐能舞台のお稽古案内(チラシ)を作成し、配布しました。</p> <p>■久良岐まつりにおいて能楽講座受講生・修了生を対象とした研鑽会及び発表会を開催しました。</p> <p>能楽講座研鑽会 10/18 発表者 71名 久良岐能舞台において初めて全て素人による舞囃子を行い、非常に好評で、毎年行ってほしいとの要望がありました。</p> <p>日本舞踊発表会 10/17 発表者 19名 発表会の実施で目標ができたこと参加者に好評でした。</p> <p>■能楽普及事業年5事業以上実施の結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・謡・仕舞・囃子ワークショップと講座説明(5/6) ・狂言と能楽ワークショップ(12・6) ・第8回久良岐狂言会(3/13) ・小学校向け狂言鑑賞教室(11/17・18・19) ・横浜市芸術文化教育プラットフォーム アウトリーチ(9/7・8・14、12/16) ・能のある暮らし「久良岐能舞台能楽講座」(通年) <p>■活動情報提供の結果 3つの団体で新規の会員が増加しました。</p>
--	---	---	--

エ 能楽等に関する地域との連携事業

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>①久良岐まつりの開催 ②地域市民との協働による事業 ◆市民協働による久良岐能舞台を活かした事業</p> <p>[取組み] ○「第9回久良岐まつり」地域市民に定着した久良岐まつり。地元の自治会連合町内会や福祉協議会、利用者団体との協働事業として開催する。市民が久良岐能舞台を知り、地域の大切な資産として活用する機会とする。また伝統芸能と市民が親しむ機会とする。</p>	<p>①□来場者数 2,200人以上 ②□能舞台催事の参加者数 400人以上 ③■顧客満足度 90%以上</p>	<p>[実施内容] 地域との連携を図り、地域の文化施設として伝統芸能の普及と振興に役立てることを目的とする「第8回久良岐まつり」。能舞台のみによる「～プレ能舞台イベント～」と、従来通りの「久良岐まつり」の2週、合計4日間にかけて行う。 前半のプレ能舞台イベントでは、主に久良岐の講座受講生による発表が行われ、後半では市民による手作りステージも行われる。庭園部分では地元団体が演芸、屋台などを開催。</p> <p>10月17日 日本舞踊基礎講座受講生発表会（無料）</p> <p>10月18日 久良岐能楽講座受講生研鑽会（喜多流・金春流・宝生流・囃子・舞囃子）（無料）</p> <p>10月24日 庭園広場仮設舞台：子供たち他の発表、屋台での飲食物等販売、餅つき等 能舞台：市民利用舞台として様々な発表が行われた。（無料）</p> <p>10月25日 庭園：前日に続き市民の催しを実施。（無料） 能舞台：二胡と揚琴コンサート（有料）</p>	<p>[達成状況] 全体 ①□来場者数（全体） 1,944人 ②□能舞台催事の参加者数 374人 ③■顧客満足度 85.2% 9年目の今回、地域に定着した行事になったが、庭園仮設舞台の出演者や販売する屋台での食事などで来場者数や参加者の満足度が変動する傾向が見られ、対策として次回からは屋外イベントの長時間化等の検討が課題となった。久良岐まつりプレイイベント</p> <p>10月17日実施 日本舞踊基礎講座受講生発表会 ①参加者数 36名（一般客含む） ②顧客満足度 100% ③アンケート回収率 13%</p> <p>10月18日実施 能楽講座受講生研鑽会 ①参加者数 121名（一般客含む） ②顧客満足度 100% ③アンケート回収率 15.7%</p> <p>能舞台催事 10月24日実施 横浜童謡協会コンサート ①□参加者数 98名 ②■顧客満足度 90.3% ③□アンケート回収率 63.3%</p> <p>10月25日 二胡と揚琴コンサート ①□参加者数 92名 ②■顧客満足度 80% ③□アンケート回収率 70.7%</p>

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
<p>[業務内容] ③小学校を対象とした教育支援事業 能楽等に関する市民の関心や興味を広げ、理解を深める事業</p> <p>[取組み] ●「小学校向け狂言鑑賞教室」 近隣区の小学校6年生を対象とし、学校単位で久良岐能舞台に招待して教科書に出ている狂言を鑑賞し、ワークショップで学ぶ。</p> <p>(受託) ○横浜市芸術文化教育プラットフォーム 「こどもを育てるアートのちから」 横浜市内小中学校を対象とし、アーティストを学校へ派遣し芸術鑑賞の機会を提供。 コーディネーターとして狂言師派遣と事業実施に協力。</p>	<p>①□3日間各1時間の鑑賞教室を9回実施 ②□参加校15校1,400名</p> <p>参加校の選定は各区の小中学校校長会に委ねられています。</p> <p>①□受託校3校以上</p> <p>アウトリーチ対象校は、横浜市芸術文化教育プラットフォーム事務局に応募した学校から、事務局が調整して決定されます。</p>	<p>久良岐能舞台近隣3区(磯子区・南区・港南区)の小中学校6年生を学校単位で招待し、教科書に出ている狂言「柿山伏」の鑑賞及び狂言ワークショップを教育支援事業として開催。 能舞台で狂言師による狂言を鑑賞し、狂言ならではの所作や発声などを学習・体験した。 講師 善竹富太郎 川野誠一 吉田信海</p> <p>久良岐能舞台から狂言師を市内小中学校へ派遣し、教科書に取り上げられている狂言「柿山伏」の芸術鑑賞及び狂言体験講座を開催。 横浜市芸術文化教育プラットフォーム主催「アートのちから」は、今回で11年目。当館はアーティストと学校の仲介役であるコーディネーターを担当し、今回で5度目の参加。 講師(狂言) 善竹富太郎 川野誠一 小椋直人</p>	<p>①□11月17日、18日、19日 3日間8回実施 ②□参加校14校 参加者1,177名 南区のみ区行事のため午後は実施せず。 ③□職員アンケート回収率 結果14校:100% ■参加者満足度 結果:100% ※費用全額弊社負担による教育支援事業として実施。</p> <p>①□久良岐能舞台担当分 狂言教室受託校5校 参加者575名 アウトリーチ活動として久良岐能舞台担当の古典芸能(狂言教室)を実施し、学校単位で狂言を体験し、古典芸能の普及に繋げた。 実施学校名 9月7日 菊名小学校 123名 高田小学校 142名 9月8日 釜利谷南小学校 53名 9月14日 鶴ヶ峰小学校 163名 12月16日 つつじが丘小学校 94名</p>

(2)運営について

ア 能楽等の公演、練習その他の活動への施設の提供

[取組内容]	[達成指標]				
<p>①施設の適切な貸出し</p>	<p>◆開館について</p> <table border="1" data-bbox="507 1787 1423 1944"> <tr> <td>開館日数</td> <td>348日</td> </tr> <tr> <td>開館時間</td> <td>9時~22時</td> </tr> </table> <p>■適切な開館時間運営 夜間の利用が無い日については、ホームページ上にて公開の上、17時閉館としました。</p>	開館日数	348日	開館時間	9時~22時
開館日数	348日				
開館時間	9時~22時				

	<p>施設稼働率 27年度年間稼働状況 94.8%</p> <p>稼働日の合計日数</p> <p>※稼働率＝$\frac{\text{稼働日の合計日数}}{365 \text{日} - \text{休館日数}}$</p> <p>1日単位とし、利用時間区分のうち1回でも利用があれば稼働日としてカウントする。(1日に複数回の利用があっても1日でカウント) (全国公立文化施設協会による計算方法)</p>
②休館日等についての掲示及びホームページ等による周知	休館日はホームページにて掲示及び施設掲示板に掲出しました。
③庭園内門扉の適切な開閉管理	久良岐公園に通ずる庭園内の門扉(山門)について、開館時間に合わせた開閉管理を行いました。また、天候の状況等による庭園内門扉の開閉管理も行いました。 ■庭園内門扉の適切な管理

イ 利用促進及び利用者サービスの向上

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①古典芸能の振興に寄与する物品の販売	能装束の生地を使用した物品の販売及び関連書籍の販売 ■能楽関連小物等の販売の継続	能楽講座開始に伴い、扇袋や能管袋等々の需要があり、引き続き関連小物の販売を継続しました。	
②ホームページ及びスタッフブログの掲載情報の充実	サイト機能の向上とアクセス数の増加、掲載情報の充実化 ①■施設利用状況に対応したホームページ更新 ②■ホームページの記事掲載についてボランティアスタッフ等への開放を進める	①HP 掲載情報の毎日更新を実施し、利用者の利便性の向上に努めた。 ②スタッフブログの掲載推進を行い、アクセス数の確保に努めました。 ホームページの記事掲載に関し、ボランティアスタッフの応募記事を推進する。	①年間 HP アクセス数 96,461件 対前年度比：%112.3 ②スタッフブログアクセス数 3,067件 対前年度比：92.9% ボランティアスタッフの記事掲載について、応募記事が無く、掲載できませんでした。

ウ 組織的な施設運営

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①適切な人員配置	◆人材の配置 館長 1名 主任 1名 職員 4名 企画管理担当職員 1名	館長 1名 主任 1名 職員 4名 企画管理担当職員 1名	
②運營業務への市民協働の導入と外部協力体制整備	①■ボランティアスタッフの導入 ②■専門アドバイザーの導入	①■自主事業の記録撮影にボランティアスタッフ導入 ②■専門家をアドバイザーに委嘱	①■企画、運営、管理各業務スタッフに市民協働を実施しました。 登録ボランティア人数 3月末現在 17名 ②■能楽、日本舞踊、邦楽、能装束等の専門家にアドバイザーを委嘱しました。

エ 施設見学等への対応

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①施設見学者への積極的な対応の実施	見学希望の市民へ全職員が積極的に対応 □来館者数 18,000名/年	見学希望の市民が増加し、職員が丁寧に対応しました。	□来館者数 19,661人 対前年比 94.7%

カ その他

<p>[取組内容]</p> <p>①貸出施設利用率及び利用料金収入の向上</p> <p>②増収に向けての取組</p>	<p>[達成指標]</p> <p>DM 等により利用促進活動を行い、利用料金収入の向上を図る</p> <p>■利用料金収入:対前年度比 同等を維持する</p> <p>□運営経費削減課題について毎月検討</p>	<p>[実施内容]</p> <p>お稽古・教室の案内チラシ配布などの施設利用率向上につながる対策の実施及び講座開催による利用率向上。</p>	<p>[達成状況]</p> <p>□施設の特長を利用した写真撮影会やこれまで無かった様々な利用があり、率向上、増収等の効果がありました。</p> <p>■施設利用料金収入 3,849,800円</p> <p>対前年度比 +117.6%増収</p> <p>□毎月の運営会議において現状分析及び課題を検討実施しました。</p>
--	--	--	---

利用状況等について

施設名	27年度		
	稼働率	利用者人数	見学者数
能舞台	日単位 : 78%	6,628人	10,706人
茶室	13%	297人	
和室	39%	2,030人	

(3) 管理について

ア 保守管理業務

<p>[取組内容]</p> <p>①施設・設備の適切な維持管理</p>	<p>[達成指標]</p> <p>職員及び委託業者による点検管理の実施。美観及び施設・設備機能を維持する。</p> <p>①■目視による日常点検</p> <p>②■専門業者による定期点検を実施</p> <p>③■老朽化した部分や設備の維持更新、改修について関係先と協議する。</p>	<p>[実施内容]</p> <p>①■毎日清掃時を中心に目視点検を行いました。</p> <p>②■施設・設備の管理業者による定期点検を実施しました。</p> <p>③■施設の全ての雨戸、網戸等が老朽化し、メーカーによる診断と修繕を実施しました。</p> <p>また、和室及び和室外廊下の畳の老朽化が進行したため、該当部分全ての畳を更新しました。</p>	<p>[達成状況]</p> <p>①■毎日点検を実施しました。</p> <p>②施設管理業者による定期点検を実施しました。</p>
<p>②能舞台の適切な維持管理</p>	<p>職員による日常目視点検を中心に実施。</p> <p>■能舞台の日常点検を実施</p>	<p>①毎日の清掃時に目視点検を実施しました。</p> <p>②舞台利用者から意見を参考にしました。</p>	<p>毎日点検を実施しました。</p>
<p>③能装束等所蔵品の管理</p>	<p>□年に1度、装束の虫干し実施</p>	<p>虫干しを兼ねた能装束公開展示と能面展を開催。今年度のテーマは「修復される能装束」として展示、講演会を実施しました。</p>	<p>4(1)に記載。所蔵能装束は虫干しの後、手入れを施し、防虫剤交換、湿気取り剤等を入れて装束保管筆筒に収納。防虫剤、湿気取り剤は年2回交換を実施しました。</p>

イ 環境維持管理業務

<p>[業務内容] ①毎日の清掃</p>	<p>[達成指標] ◆施設内の清掃を毎日適切に実施 ◆庭園内の清掃を毎日適切に実施</p>	<p>[実施内容] 施設や庭園内を毎日朝、職員によって丁寧な清掃を行いました。 今年度は強風雨や積雪による樹木等の被害も多く、適宜状況の把握に努めるとともに南部公園緑地事務所との連携を図りました。</p>	<p>[達成状況] ■施設内及び庭園内の清掃を毎日適切に実施しました。 施設門前及び前面道路等、近隣部分についても清掃に務めました。 年末年始休館(12/29～1/3)の間、警備会社への委託により門前付近の近隣道路の清掃を毎日実施しました。</p>
<p>②能舞台の清掃</p>	<p>■定められた清掃方法により能舞台の清掃を適切に実施</p>	<p>■能舞台は毎日清掃を実施しました。舞台磨きを2週間に一度実施しました。湿度の高い環境にあって、木造施設のため腐食が進みやすく維持が難しい状況にあるため、施設及び設備の点検を毎日実施し、適切な管理を行いました。</p>	<p>■能舞台清掃を毎日実施 舞台利用状況に対応し、概ね2週ごとの舞台磨きを実施、毎日、舞台利用毎に清掃を実施しました。 能舞台、舞台近辺、鏡の間等の目視点検を毎週丁寧に実施しました。</p>

ウ 保安警備業務

<p>[業務内容] 敷地内の巡回点検</p>	<p>[達成指標] 施設の秩序維持、犯罪や火災等への警戒及び防止活動。 ■職員及び機械警備による保安警備業務の実施</p>	<p>[実施内容] 施設及び敷地全体の防犯防災管理を確実なものとするため、施設時刻及び日中に樹木、植栽の間などのチェックも含め丁寧な見回りを実施。市の公園として市民の自由な出入りが多いため、清掃を念入りに行う他、人の動きに特に注意を払いました。</p>	<p>[達成状況] ■勤務時間中は職員により、勤務時間外は機械警備により保安警備を実施しました。 特に庭園入場終了後の夜間は1時間おきに敷地内を巡回し、安全確認を図りました。</p>
----------------------------	---	--	---

エ 庭園管理業務

<p>[業務内容] ◆魅力的な美観の維持</p>	<p>[達成指標] ①□庭園内清掃 毎日実施 ②□庭園内目視点検 毎日実施</p>	<p>[実施内容] ①□庭園内の毎日清掃を実施。 ②□庭園内目視点検の実施。 ③庭園内植栽の老朽化、繁茂等について、南部公園緑地事務所と協議の上、伐採や間引き、除草等の適切な対処を実施。 ④草花の自主的な植え替えを実施し、美観を維持。 ⑤庭園内汚水枡マンホールの保全点検。 ⑥環境ボランティアグループ「磯子グリーン・サポーター」の研修を兼ねた庭園内の植物管理を受け入れ。</p>	<p>[達成状況] 4月 敷地外清掃・草刈・除草を頻回実施。 上の池、中の池、下の池の水面浮遊物除去、周辺環境整備を頻回実施。 4/15 竹林整備実施(グリーンサポーター22名) 4/20 公園緑地整備課委託業者による庭園照視点検 4/22 竹柵整備 5/13 前夜の強風雨による多量の落下枝、落葉清掃 5月 庭園内外山門階段両側等頻回作業 6/6 敷地内排水溝堆積物除去、樹目詰り清掃 6/8 門前・庭園のつつじ垣等剪定刈込(Mテックグリーン)</p>
------------------------------	---	---	---

		<p>⑦久良岐能舞台サポートスタッフ（ボランティア）との協働による庭園管理を実施しました。</p>	<p>6/25 グリーンサポーター（7名）山門通路両脇刈 7/3 一時豪雨により排水升等の溢水防止のため緊急作業実施 7/4 落下枝等除去 7/14 南部公園緑地事務所、庭園内補修箇所調査 8/10・23・25 庭園内、沿道生垣等刈込剪定作業 8/17 上の池、下の池浚渫作業 8月 庭園内除草数回実施 9/24 グリーンサポーター（10）庭園整備実施 9/28 庭園内棟門屋根修理（本来の栓皮吹から金属に変わり、現状維持されず） 10月 中庭広場周辺整備庭園内外整備実施 10/2 前夜来の強風雨による園内落下枝多く、処分 11月 庭園内枯れ枝選定各所の枯葉清掃 12月 多量の落葉徹底清掃 12/11・12 強風雨により多量の落葉発生 12/11 庭園の四阿に毛虫様の虫多量発生。消毒薬散布 12/29～1/3 年末年始閉館期間中、委託警備会社により毎日敷地内外を清掃実施 1月 枯葉の清掃徹底 1/18 前夜来の雪のため小枝が散乱清掃 1/18 上の池、下の池浚渫 1/19 前夜の強風のため多量の落下枝発生・清掃 前夜の強風による倒壊危険樹木2本伐採（南部公園緑地事務所） 1/27 危険樹木3本の伐採（公園事務所） 2/14 一時豪雨による溢水対策のため排水升の障害物緊急除去 2/25 グリーンサポーター（17名）竹林整備 2/15 春一番の強風で排水詰まり、落葉等の緊急除去 3/14 庭園内危険樹木伐採の打合せ（南部公園緑地事務所） 3/22・23 庭園内の危険樹木3本伐採（南公園事務所）</p>
--	--	---	---

<p>[業務内容]</p> <p>◆樹木・公園設備等の点検管理及び公園管理者との連携</p>	<p>[達成指標]</p> <p>南部公園管理事務所と連携し、植栽等の適切な手入を実施。 庭園清掃等を通じて状況の把握に努め、庭園内の危険を未然に回避、安全の確保に繋げる。 ■庭園内定期点検実施</p>	<p>[実施内容]</p> <p>■南部公園緑地事務所と協議・連携して庭園内の定期点検、適切な手入保全を実施しました。 危険が予測される樹木の伐採や枝払いを行い、庭園利用者の安全を確保しました。 敷地内樹木の老化等による倒木や危険が予測される枝などが数度あり、その都度、南部公園緑地事務所に対応を要請、実施されました。</p>	<p>[達成状況]</p> <p>4/20 庭園灯の点検 5/11 南部公園緑地事務所、樹木・水路・山門柵、水琴窟横門等の視察 5/18 倒壊の恐れある樹木6本を伐採（南部公園緑地事務所） 6/8 正門前道路のつつじ生垣剪定刈込 6/25 グリーンサポーター（7名）山門通路両側の雑草除去 7/31 庭園内刈込の下見（南部公園緑地事務所・業者） 8/6 広場周辺、傾斜地・水琴窟周辺の刈込 8/10 中庭、中の池周辺、法面、建屋裏、正面玄関横石垣除草等の刈込 8/21 枯れ木等伐採作業 8/24 建物裏の倒木危険樹木の伐採について打合せ 8/25 建物裏の危険樹木2本の伐採搬出 9/3 山門の破損柵改修 9/28 棟門の屋根改修 1/25 南部公園緑地事務所、正門両側の塀、郵便受け、中の池ヘドロ、庭園周辺樹木等の現状調査 1/26・27 周辺の危険樹木3本伐採搬出 2/12 庭園灯1本の電球交換 2/25 グリーンサポーター（17名）竹林整備 2/25 南部公園緑地事務所との三者会議・（文化振興課、南部公園緑地事務所、久良岐能舞台指定管理者） 2/27 山門階段手摺修理 3/14 建物裏の伐採予定樹木について調査打合せ（南部公園緑地事務所、業者） 3/22・23 山門階段横のカラザンショウ、コナラの伐採搬出</p>
--	---	---	--

オ その他の管理業務

[業務内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①防災等	◆危機管理マニュアル等非常時対応の運用 □職員全員による防災訓練を年2回実施	□施設の危機管理マニュアルにより、事故、災害等の発生時の対応について、全職員で定期的に防災訓練を行い、非常時の対応を確認しました。	4/20 防災講習実施 □7/13 消防訓練実施 磯子消防署による救命講習、AED取扱訓練 □2/15 消防訓練実施 危機管理マニュアルの確認 利用客誘導訓練実施 (計画日 1/18 は積雪のため変更)
②緊急時の対応	◆危機の未然防止に努める ①■危機の発生以前に対処する予防措置の実施 ②■開館時間中の敷地内の状況に注意を払う	①■設備点検業者(マイスターエンジニアリング)と職員全員による防災訓練を実施し、災害等危機発生に備えました。 ②■開館時間中や閉園直後の庭園内の状況を巡回により点検確認し、危機や問題の発生を未然に防止しました。	①■防災訓練実施(上記) ②■毎日、数度にわたり庭園内を巡回し、状況の把握に努め、都度対応を行い、問題の発生を未然に防止しました。 ① 9/1文化観光局防災訓練において災害伝言ダイヤルの利用訓練を行いました。
③光熱水費の削減努力	◆光熱水費の節減に努める ①■光熱水費を把握し、異常が見られる場合は関係機関に連絡し原因説明を行う ②□光熱水費 年間 120万円以内	月次運営会議において光熱水費の状況確認を行い、節減対策を進めました。施設利用が無い時間は極力節電に努めるようにしました。	□光熱水費実績 1,489,346円 節電対策の成果がでています。

(4) その他について

ア PDCAサイクルの確実な運用

[取組内容]	[達成指標]	[実施内容]	[達成状況]
①日報及び月報の作成・管理	◆日報、月報による業務記録の整備 ■業務記録の適切な管理	■業務記録の適切な管理	■各種業務記録の適切な管理を実施しました。
②業務計画書及び業務報告書の作成・管理	◆適切な業務計画、業務報告の実施 ■業務計画書及び業務報告書の作成・提出の実施	■業務計画書、業務報告書の作成・提出の実施	■業務計画書、業務報告書及び関連する資料等の作成、提出を実施しました。
③業務評価(モニタリングの実施)	◆モニタリングへの対応体制の整備 ■各種の業務記録、アンケート等によるモニタリングを適切かつ確実に実施する	■各種業務記録、アンケート等によるモニタリングを適切で確実に実施	[達成状況] ■各自主事業毎に参加者にアンケートを実施、2月に施設利用団体へのアンケートを実施しました。
④業務評価(自己評価の実施)	◆自己評価システムによる自己評価の実施	①■アンケート回収後、翌日集計、職員等の関係者へ回覧実施 ②■事業終了後2週間以内の事業報告書作成と関係職員への回覧 ③■直ちに実施できる改善点はすぐに実施	アンケート回収後の集計、関係者への回覧、事業報告書の作成・回覧、改善点の分析等、いずれも確実に実施しました。

⑤PDCAサイクルの実施	<p>◆事業推進におけるPDCAサイクルの的確な運用</p> <p>①■毎月の運営会議において問題点の改善討議と方針策定、実施</p> <p>②■次年度事業計画への反映</p>	<p>IS09001に基づく弊社の業務品質管理によるPDCAサイクルの運用体制を的確に実施しました。</p> <p>①■運営会議における問題点の討議と改善策の実施。</p> <p>②次期または次年度への反映。</p>	<p>各種の業務の計画、実施、モニタリング、問題分析のいずれの部分においてもPDCAサイクルを適用して実施しました。</p>
--------------	--	--	--

イ その他の取組

<p>[取組内容]</p> <p>①保険及び損害賠償の取扱い</p>	<p>[達成指標]</p> <p>◆施設賠償責任保険の加入と損害賠償の対応</p>	<p>[実施内容]</p> <p>□施設賠償責任保険への加入を実施、損害発生時には適切に対応します。</p>	<p>[達成状況]</p> <p>□施設賠償責任保険に加入。</p>
<p>②法令の遵守と個人情報保護</p>	<p>コンプライアンスの遵守と個人情報保護の徹底</p> <p>□年1回の社内個人情報保護研修を実施</p>	<p>施設、事業運営の全ての面で個人情報保護を徹底。</p> <p>□年1回 個人情報保護研修を実施</p>	<p>□個人情報保護研修を実施。</p>
<p>③情報公開への積極的取組</p>	<p>管理運営情報の公開への積極的取組</p> <p>①■施設運営情報の公開</p> <p>②■指定管理者情報の開示</p>	<p>①■施設運営情報の公開</p> <p>ホームページにて公開</p> <p>②■指定管理者情報の開示</p> <p>ホームページにて開示</p>	<p>■施設運営に関する情報は、HP上にて毎日更新して公開しました。</p> <p>■指定管理者に関する情報はHP上にて開示しました。</p>
<p>④市及び関係機関等との連絡調整</p>	<p>◆関係機関との定期的な連絡調整の実施</p> <p>□毎月1回運営会議及びモニタリング実施</p>	<p>市文化振興課との連絡調整会議（モニタリング）を11回実施。</p> <p>指定管理者の運営会議を毎月1回実施。</p>	<p>□運営会議、モニタリングは同日実施しました。</p> <p>4/24、5/20、6/25、7月分モニタリング資料提出、8/25、9/24、10/21、11/26、12/25、1/25、2/22、3/22</p>
<p>[取組内容]</p> <p>⑤その他</p> <p>(1)適切な許認可及び届出等</p> <p>(2)施設の目的外使用</p> <p>(3)名札の着用</p> <p>(4)人権の尊重</p> <p>(5)近隣対策</p> <p>(6)書類の管理</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■必要に応じた許認可、届出の実施</p> <p>■目的外使用の申請及び実施</p> <p>■名札の着用を常時実施</p> <p>■人権を尊重した運営</p> <p>■近隣に迷惑が及ぶ可能性がある場合の事前対応</p> <p>■施設運営に関する書類の適切な管理</p>	<p>[実施内容]</p> <p>■防災に関連した計画、設備点検報告等を消防署に提出。</p> <p>■能楽関連小物等物販、飲料自販機等に関する目的外使用許可申請及び実施</p> <p>■職員、ボランティアスタッフの名札着用を実施</p> <p>■全ての利用者、来館者等の人権を尊重した運営</p> <p>■催事や工事などの際、事前に近隣対策を実施</p> <p>■施設運営に関する諸書類の適切な保存、管理を実施</p>	<p>[達成状況]</p> <p>消防用設備等点検結果報告書は3年毎に提出（27年度に提出済み）</p> <p>目的外使用許可申請及び使用許可による物販等の適切な実施を行いました。</p> <p>名札着用を適切に実施しました。</p> <p>全ての利用者、来館者に差別の無い運営を実施しました。</p> <p>久良岐まつり等多くの市民が来館する催事、施設保全や伐採等工事の場合は、事前に近隣に対策を実施しました。</p> <p>施設の運営管理に関する諸書類は、指定管理者の管理規定に従って適切に管理しました。</p>

(8) 行政機関が策定する基準等の遵守	<p>■行政機関が策定する基準等の遵守を適切に行う</p>	<p>■行政機関が策定した基準や横浜市能楽堂条例を遵守した施設運営を行う</p>	<p>行政機関が策定した基準や横浜市能楽堂条例等を遵守した施設運営を適切に行いました。</p>
(9) 法令の制定及び改正への対応	<p>■法律や条令への適切な対応</p>	<p>■法律や条令には適切に対応した施設運営</p>	<p>法律や条令には適切に対応しました。</p>

ウ 収支について

<p>[取組内容] ①コスト削減への努力</p>	<p>[達成指標] 管理運営上の無駄を見直し、PDCA サイクルの運用のもとでコストを見直し、費用の低減化を進める。 ■適切なコスト削減を進める。</p>	<p>[実施内容] 施設管理、庭園管理、自主事業、貸館との全ての面で無駄の削減を見直し、費用の削減に努めました。 ■1. 照明、空調等のこまめな点滅操作。 2. 庭園清掃用具の一部再利用などで清掃用具の購入費削減。 3. コピー用紙の裏紙利用など、事務用品の購入費削減。</p>	<p>[達成状況] ■光熱費実績 1,415,433 円 (26年度 1,519,237 円) ■清掃等用具費実績 43,581 円 (26年度は関連物品購入を含め 96,370 円) ■事務用品(消耗品)購入実績 当期予算の 21%を節減した。</p>
<p>②収入向上への努力</p>	<p>施設利用者の拡大を図り、施設利用料収入の増収を目指す。 ①■自主事業参加者の増加による事業収入の増加 ②■施設利用料収入の増加につながる利用者拡大 ③■販売物品収入の増加</p>	<p>■自主事業の一部を除き、全般的に目標を達成しました。 ■施設の知名度向上を図る様々な施策実施の結果、利用者が若干拡大し、利用料収入が増加しました。 ■能楽等の関連小物の販売は目標に届きませんでした。</p>	<p>■自主事業収入実績 6,086,000 円 (対予算-15%) ■施設利用料実績 3,849,800 円 (26年度比+17.6%) ■能楽等の関連小物販売実績 52,241 円 (予算の 11.6%に留まりました。販売物品の製作者交替によると思われ、今後の見直しが必要)</p>
<p>③外部資金獲得への努力</p>	<p>自主事業の必要資金確保のため、日本芸術文化振興基金、その他の助成機関を中心に助成申請を行う。 □外部資金 1 件以上獲得を目指す</p>	<p>□横浜市アーツフェスティバル参加事業の日本舞踊ルネッサンス(実施段階で名称変更:日本舞踊言葉づくし)が実行委員会の共催事業として助成を受けました。</p>	<p>□交付金 950,000 円</p>

(5) 収支決算額について

ア. 実施方針

第2期指定管理期間の最終年度として、収支のバランスと堅実な経費管理に努めました。

自主事業収益では参加者目標の達成を、特に講座事業の受講者増加を目指しました。また経費については、出演料を中心とする委託制作費の抑制を図り、効果的な支出に努めました。

運営経費は前年度の引き続き、厳しく抑制に努めました。

イ. 収支

当期は自主事業収益が日本舞踊基礎講座を除き堅調に実施されました。

施設利用の新規顧客が増加して稼働率が大きく向上し、大幅な増収となりました。

全体として費用削減効果及び増収努力の結果として、バランスのとれた収支となりました。

収入の部

(単位：円)

	予算額	決算額	差異	収入率(%)	構成比(%)
指定管理料	21,032,000	21,032,000	0	100.0	67.5
利用料金収入	3,100,000	3,849,800	749,800	124.2	12.4
自主事業収入	7,150,000	6,086,525	▲1,063,475	85.1	19.5
その他収入	550,000	171,197	▲378,803	31.1	0.5
収入合計	31,832,000	31,139,522	▲692,478	97.8	100.0

支出の部

	予算額	決算額	差異	執行率(%)	構成比(%)
人件費	13,200,000	14,288,280	1,088,280	108.2	46.0
施設管理費	2,850,000	2,665,613	▲354,387	88.3	8.6
事務費	6,242,000	4,688,096	▲321,904	93.6	15.1
広報宣伝費	850,000	769,344	▲80,656	90.5	2.5
自主事業費	7,400,000	8,482,098	▲889,902	90.5	27.3
物販仕入費	180,000	136,186	▲243,814	35.8	0.4
支出合計	31,162,000	31,029,617	▲802,383	97.5	100.0
当期収支差額	0	109,905	109,905		